



# さんいく ジオだより

## 市町村でジオツアーの検討はじまる！

昨年度より再始動した三陸ジオパーク構想。津波被害が甚大だった南部エリアでも、日本ジオパークに申請した今年度は活動が本格化しています。

### 陸前高田市

復興の取り組みが進む中で、日々変化している陸前高田市。昨年度は二万人を超える方々が被災地見学に訪れたそうです。ランドマークになっていた市内の主要な建物も取り壊され、ガイドするコースも変わりつつあります。

本日の議題は、ジオツアーのモデルコースづくり。

「陸前高田の見どころは被災地だけではない。見せたい魅力的な場所はもっとある。」市役所、観光協会、市立博物館の各職員、そしてガイドが集まり、話にも熱が入りました。

次回は市内のスポットから、具体的なコースづくりに着手する予定です。



### 大船渡市

県内の博物館の中でも地質展示が充実している大船渡市立博物館。さすがは、ジオの宝庫、大船渡市です。

同博物館は三陸ジオパーク構想の拠点施設のひとつであり、かつ南部のエリアの活動拠点です。

以前より地質観察会を積極的に開催し、地元の大地の魅力を発信してきました。

ジオパーク申請を契機に、博物館を中心に活動が再び展開されていきそうです。

市役所、観光協会、地元ガイドの代表が集まり、全員の意識が共有され、ジオパークへの取り組みに対する熱意を感じました。



## 大阪USライオンズクラブ様より 寄付を頂きました

雑誌「家庭画報 3号」(世界文化社)に三陸ジオパーク構想の記事が載ったことをきっかけに、私たちの活動を知った

【大阪USライオンズクラブ】様より十萬円の寄付のお申し出がありました。

五月十九日、大阪

USライオンズクラブ前会長の池内嘉正様が三陸ジオパーク推進協議会の事務局がある宮古市を訪れた際に、宮古駅前まで寄付の受け渡しが行われました。



今回頂きました寄付は、東日本大震災の津波の教訓を伝える防災教育やジオサイト保全の取り組みなどに活用させていただきます。

大阪USライ

オンズクラブ様のお心遣いに感謝し、よの一層頑張っていきたいと思っております！

